

館報 No102 町民のひろば

公民館とは ①自由なたまり場 ②学習の場 ③集団活動の拠点 ④文化創造の拠点

御代田町公民館 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901番地1 エコールみよた内 ☎0267(32)2770 Fax 0267(32)8923

エコールみよたに 憩いのカフェをプレオープン



御代田町社協主催のマルシェもカフェのイベントに合わせて開催されました



コミュニティカフェを立ち上げる会

代表 荻原 妙子

3月23日(火)～28日(日)の6日間にわたり、エコールみよたロビーにカフェスペースをオープンしました。御代田の皆さんが集える場所が欲しいと、ずっと思っていたが、なかなか良い場所がなく、今回、カフェのイベントを通してエコールみよたに開けることとなりました。

イベントの運営団体「コミュニティカフェを立ち上げる会」には、若い方から御代田を良く知る方まで、幅広く関わっていただいています。

カフェの開店には、御代田で活躍する7事業者の皆さんのご協力、コーヒーからお弁当、パン、お菓子などを出品いただきました。

来客された方より「こんな場所が欲しかった」などの言葉や、カフェに合わせてあつもりホールも開放した「憩いの場」では、小さなお子さまとお母さんが元気に遊んでいる姿が見られ、居場所作りの大切さを再確認しました。

今はコロナ禍で飲食することができず残念ですが、早く収まり、ゆっくり過ごしていただけたらと願います。

くるくるさあくる

西村 史子

今回のくるくる市は60名弱の皆さまが参加し、「楽しかった」と笑顔で帰っていかれました。

イベントにいらっしゃったお客さまが私たちの活動について聞いてくださったり、「ぜひ続けてくださいね!」とエールを送っていただいたりと、新たに活動を知っていただくきっかけになりました。ありがとうございます!

主に佐久で活動しているのですが、今後は御代田でも活動を増やしていければと思います。



これからの公民館 何ができるか…

公民館長 清水 成信

昨年から新型コロナウイルス感染症拡大による状況変化の対応で、エコールみよたも休館・利用規制、行事の延期・中止など、自粛を余儀なくされた一年となり、利用者ならびに町民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。

こうした状況ではありませんでしたが、公民館グループ活動、子ども対象の事業なども感染症対策を講じて一部開催することができました。

昨年は新たに、「エコールみよた」にフリーWiFiを整備したり、公民館の情報提供など広報の役割の一環としてSNSを利用し、多くの事業の情報発信・募集・申し込みができるようになりました。

オンライン(Zoomアプリ等)で博物館と連携して、みよた学「浅間山麓の古代史」や、万葉集に因んだ歴史講座を東京の大学教授と開催し、多くの参加をいただき好評を得ました。

コロナ禍の影響もありますが、これからは、従来のように対面形式だけでなく、オンラインを使った会議・催事などもうまく組み合わせたり、町社会福祉協議会と公民館で事

業連携したりするなど、時宜にあった新たな事業展開ができればと思っています。

4月から「エコールみよた」の使用料等の改定をし、1時間単位での利用予約が可能になりました。併せて利用制限の緩和を行い、展示会やバザー・フリーマーケットなどの利用が可能となりました。また、令和4年度実施に向け誰でも気軽に集えるエコールみよた「コミュニティカフェ」とホールを開放した「憩いの場」の計画も進めておりますので、ご期待ください。

子どもは次代を担う、大人は長い間培った経験をもつ「宝もの」です。公民館も時代の流れと共に活動範囲や、役割も多岐にわたっています。

この先、コロナ感染症の収束もまだまだ見通せない生活が続くそうですが、コロナ対策を十分にとり、創意工夫をして町民の皆さまが気軽に参加できる「学びの場」にしたいと考えております。ご意見、ご提案など気軽に出していただくとともに、ご支援、ご協力をお願いします。